

- 1 明治時代の産業革命を支えた、製糸業や紡績業などの産業を総称して何という？

- 2 下関条約で日本が清から割譲されたものの、三国干渉により返還を余儀なくされた場所はどこ？

- 3 日清戦争後の講和条約を何という？

- 4 大日本帝国憲法のもとで、帝国議会の一部を構成し、皇族や華族などで組織された上院を何という？

- 5 江戸時代から開発が進み、明治時代には大規模な鉱毒被害の原因となった栃木県の銅山を何という？

- 6 明治政府が近代化の一環として掲げた、官営工場の建設や産業の育成を行う政策を何という？

- 7 明治政府が近代国家の体制を整えるため、太政官制を廃止して始めた制度は何年？

- 8 大日本帝国憲法の発布後に初めて開設された、日本における議会の正式名称は？

- 9 明治時代、八幡製鉄所の建設や日本の重工業発展の基盤となった、戦争の勝利によって得た資金を何という？

- 10 1905年、アメリカの大統領セオドア・ルーズベルトの仲介で、日露戦争を終わらせるために結ばれた条約を何という？

- 11 明治時代に福岡県に建設された、日本初の本格的な官営製鉄所を何という？

- 12 日露戦争の終結にあたり、1905年にアメリカの仲介で結ばれた講和条約を何という？

- 13 明治時代の工業化の進展により、輸入に頼っていた状況から国内で自給できるようになり、やがて輸出品へと変化した繊維製品を何という？

- 14 明治時代、中央集権的な政治体制を確立するために1885年に設置された、大臣をまとめて行政を行う組織を何という？

- 15 明治政府が欧米諸国との不平等条約において、日本が主権を侵害されていると感じていた司法上の権利を何という？

- 16 鹿鳴館で欧米の外交官らを招いて行われた、近代化をアピールするための社交行事を何という？

- 17 フランスで印象派の画風を学び、帰国後に日本画壇で「湖畔」などを発表して近代洋画の先駆者となった画家は誰？

- 18 文明開化の時期に日本で流行した、牛肉を野菜などと一緒に煮る料理を何という？

- 19 第一次世界大戦において、軍事だけでなく国民のあらゆる物資や労働力を動員して行われた戦争の形態を何という？

- 20 明治時代、郵便制度の普及により新聞や雑誌が全国へ運ばれるようになり、広く国民に伝えられるようになった政治的な動きを何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	初期の産業革命において、綿糸や絹糸などの生産を中心とする <u>軽工業</u> は、日本の輸出の大部分を占めるまでに成長しました。		<u>軽工業</u>	☐
2	しかし、この地の支配を警戒したロシアは、ドイツ・フランスを誘って日本に清への返還を要求しました。		<u>遼東半島</u>	☐
3	1895年に山口県下関で、伊藤博文と李鴻章によって調印されました。		<u>下関条約</u>	☐
4	<u>貴族院</u> は、皇族や華族、多額納税者などで構成され、民意を反映する衆議院に対して、政府寄りの立場をとることが多かったです。		<u>貴族院</u>	☐
5	明治時代には最新の技術を導入し、日本最大の産銅量を誇るようになりました。		<u>足尾銅山</u>	☐
6	<u>殖産興業</u> 政策として、富岡製糸場などの官営工場を建設しました。		<u>殖産興業</u>	☐
7	<u>1885年</u> に内閣制度が創設され、各省庁の上に内閣が置かれる体制となりました。		<u>1885年</u>	☐
8	<u>帝国議会</u> は、皇族や華族などで構成される「貴族院」と、公選された議員で構成される「衆議院」の二院制で運営されました。		<u>帝国議会</u>	☐
9	1895年の日清戦争に勝利した日本は、清から多額の <u>賠償金</u> を得ました。		<u>賠償金</u>	☐
10	1905年に結ばれた <u>ポーツマス条約</u> により、日本は韓国での優越権や、ロシアから南樺太などを譲り受けました。		<u>ポーツマス条約</u>	☐
11	<u>八幡製鉄所</u> は、1901年に福岡県に建設された日本初の本格的な官営製鉄所です。		<u>八幡製鉄所</u>	☐
12	アメリカ大統領セオドア・ルーズベルトの仲介で、1905年に締結されました。		<u>ポーツマス条約</u>	☐
13	紡績業の発展により、日本国内で <u>綿糸</u> を大量に生産できるようになりました。		<u>綿糸</u>	☐
14	<u>内閣制度</u> は、内閣総理大臣と各省の大臣で構成される組織です。		<u>内閣制度</u>	☐
15	この権利により、外国人は日本の法廷に立つ必要がなく、日本側は司法の主権を制限される形となりました。		<u>領事裁判権</u>	☐
16	外務卿の井上馨が建築した鹿鳴館において、西洋式の夜会や <u>舞踏会</u> が頻繁に開催されました。		<u>舞踏会</u>	☐
17	<u>黒田清輝</u> はフランスへ留学し、戸外制作や明るい色彩を特徴とする「印象派」の技法を学びました。		<u>黒田清輝</u>	☐
18	文明開化の象徴として、西洋から伝わった牛肉を日本の鍋料理の形式で食べる「 <u>牛鍋</u> 」が都市部を中心に大流行しました。		<u>牛鍋</u>	☐
19	<u>総力戦</u> とは、兵士だけでなく工場労働者や女性なども含め、国家のすべての資源・物資・国民を戦争遂行のために動員する戦い方です。		<u>総力戦</u>	☐
20	1874年に板垣退助らが民撰議院設立建白書を提出したことから始まり、全国的な広がりを見せました。		<u>自由民権運動</u>	☐

言えなかった用語ノート